
OB 通信

2011 年 No.1
(2011.2)

第 213 回日本体育大学長距離記録会、第 32 回平成国際大学記録会

- ・自己ベスト更新者が続出

第 20 回宮城県駅伝記録会

- ・女子チームは 3 位、東北大学 B チームが 5 位と好走
-

三秀会費納入のお知らせ

- ・同封の別紙にて会計から三秀会費納入のお願いがございます。
-

～目次～

- ・今年の抱負 2~4 ページ
- ・第 213 回日本体育大学長距離記録会 5 ページ
- ・第 32 回平成国際大学記録会 6 ページ
- ・第 20 回宮城県駅伝記録会 7 ページ
- ・平成 22 年度秋季三秀総会 8 ページ
- ・自己記録更新者一覧 8 ページ
- ・今後の予定 8 ページ
- ・編集後記 8 ページ

厳寒の候、会員の皆様にはおかわりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。何かとお心にかけて下さいましてありがとうございます。本年も東北大学陸上競技部を宜しくお願い致します。

#主将、女子主将、各 PC より今年の抱負

～主将抱負～

杉本 和志(静岡・藤枝明誠)

来期の目標は何と言っても「七大戦総合優勝」です。部員一同、昨年の結果には悔しいと感じております。この悔しさをバネに必ず総合優勝を果たします。

現在、過去最高とも思われるほど部員数が多い状況にあります。これだけの人数が居れば、やってやれないことはありません。皆、それぞれの目標を胸に必死に練習に取り組んでいますが、特に七大戦には熱い思いを持っております。チームとしての勝利を大切にできる部員の多い我が部ならば七大戦はもちろんのこと、その他の多くの大会でも良い結果を残すことができるでしょう。

来期も私達は一つ一つの大会に全力を尽くします。今後とも東北大学陸上競技部を宜しくお願い致します。

～女子主将抱負～

荒木 佳那子(岩手・大船渡)

勝つためにはどうしたらいいか、自分はどうなりたいのか、目標を常に意識できる人が強くなれると思います。そして何より大切なのは「チーム力」です。陸上は個人競技では決してないと思っています。みんなで高めあい、成長してこそ試合で力を出せるものです。そのためには競技力は関係ないでしょう。ひとりひとりが今の自分よりも強くなることでチーム全体の力も上がっていくはずです。強いチーム目指し、精一杯務めさせていただきます。応援よろしくお祈りします！

～短距離 PC 抱負～

伊藤 亮輔(静岡・沼津北)

短距離パートは去年に引き続き「四継・マイルでの部記録更新」を目標に頑張っていきたいと思っています。

両リレーの部記録は簡単に更新できるほど甘い記録ではありません。しかしその記録を短距離パート全員で目指すことによって普段の練習から高い競争意識を持ち、質の高い練習が積めると思います。個人でも高い目標を持って練習に取り組んで、全員で競い合いながら切磋琢磨し合えるようなパートを作っていきたいです。

また七大戦においては、いつものようにフィールドパートに頼りきってばかりでは絶対に優勝などできません。そして毎年、東北大学はフィールドばかりだと言われることも悔しくて悔しくてたまりません。今年こそ強い東北大学短距離パートを、他大にだけでなく OB・OG の皆さまに見せたいと思います。応援よろしくお祈りします。

～中距離 PC 抱負～

辻川 優祐(新潟・長岡)

中距離の来年度の目標は、対抗戦で得点を取ってチームに貢献するというものです。具体的には、今年得点できなかった東北インカレ、七大戦でそれぞれ 15 点以上です。今年を考えると簡単ではない目標ですが、若いチームであって伸び代がまだまだたくさんあることを考えると十分に可能です。また、チームには同じような力のライバルもたくさんいるので競り合って練習していけば達成できると思います。そして、その目標には 1 人、2 人といった少ない人数では無理なので複数の種目で複数入賞できる選手層が必要になってきます。今までは入賞ラインに入るか入らないかといった選手が多かったので、みんなでパワーアップできれば一気に大量得点が取れます。中距離は、短距離・長距離と違ってリレーや駅伝が無いので、強い中距離を見せるために複数入賞して強くなったことを示せばいいと思います。

僕がやることとしては、1 人 1 人が高い意識を持って練習できる雰囲気をつくって全体の底上げをすることだと思います。そうして、3 年ぶりの七大総合優勝や東北インカレの上位などに貢献していきたいです。また、陸上を楽しくやらなければ陸上をする必要がないと思うので、楽しく部活できるようなチーム作りというのを目指していきます。大学という環境の中で部活を続けるということは容易ではないと思います。しかし、陸上が本当に好きだったり、部活が本当に楽しければ、練習に来れる日はいつも評定に来るようになります。そうして、練習をたくさんし記録が伸びてさらに陸上が楽しくなるという素晴らしい状態になります。なので、練習はしっかり追い込みつつ陸上を楽しむということもみんなで忘れずにやっていきたいと思います。

そして、冬季練も終盤に近付いてきてシーズンも近づいてきました。早くシーズンが来てみんなが自己ベストを出したり、大会で結果を出すのが楽しみです。強い中距離をもう少しで見せられると思うので期待しててください。あと半年しっかり頑張るのでよろしく願いします。

～長距離 PC 抱負～

尾形 翔平(秋田・秋田)

我々長距離パートは、男女ともに全日、全女出場をチームとしての最大の目標とします。

今年はこれまでチームの主力を担ってきた先輩方が抜け、これからは下級生が中心となって戦っていくこととなります。戦力の低下は否めませんが、強力な新入生の加入もあり、チーム全体としての底上げは着実に進んでいます。お互い切磋琢磨し合って更なるチーム全体のレベルアップを図りたいと考えています。また、男子に関しては、他大のエース級の選手と競り合える 5000m14 分台、10000m30 分台の選手を複数人養成することを目指していきたいと思います。

そして、近年得点争いに絡めていなかった七大戦において、今年は長距離パートでの大量得点を目指したいと思います。そのためにも、レースにおける勝負強さ、安定感ある走りを日頃の練習から磨いていきたいと考えています。

これから一年間、長距離パートを宜しく願いします。

～跳躍 PC 抱負～

安井 令(富山・高岡)

新跳躍PCの安井です。今年度の跳躍パートの目標は2つあります。1つはこの跳躍パートから、全国大会、特に全日本インカレ出場者を出すことです。もう1つは七大戦において、跳躍4種目で合計25点をとることです。これら2つの目標を達することで、跳躍パートが部全体の追い風になればと考えています。

昨年度は新入生が多く入部したことで、跳躍パートにしては、例年になく大きなパートになりました。そして、人数が多だけでなく、パート内で互いに競い合う姿勢も見られます。このような勢いを大切に、層が厚くレベルが高いパートを目指していきます。

応援よろしくお願いします。

～投擲 PC 抱負～

柳澤 邦彦(栃木・石橋)

投擲パートの今年の目標は七大戦で30点を取ることです。そして強い投擲レンジャーを復活させていきたいと思います。昨年は、投擲での入賞者が2人しかいなく、30点以上取るには投擲パートの底上げをする必要があります。学部生は6人でそのうちやり投げが専門種目という部員が4人という状況ですが、みなが何らかの種目で入賞していけたらと思います。みなさんが見ていて安心する、頼もしく思ってもらえるような競技ができたらと思います。応援よろしくお願いします。

第 213 回日本体育大学長距離記録会(12/4~5) 於 建志台

12月4(土)・5(日)に日本体育大学建志代キャンパスにて第213回日本体育大学長距離記録会が行われました。多くの長距離部員が自己記録更新を果たし、冬季練習に向け勢いのつく結果となりました。以下、記録です。

・男子 10000m

組	氏名(学年)	記録	順位
1	石代 剛之(2)	32'22"91	3 着
1	菅野 均(2)	33'19"57	10 着
1	森部 俊介(2)	34'10"85	19 着
1	工藤 佑馬(3)	34'54"72	24 着

・男子 5000m

組	氏名(学年)	記録	順位
4	山根 由経(1)	16'08"32	2 着
7	森部 峻介(2)	16'05"00	13 着
9	荒川 和哉(1)	15'51"92	14 着
9	山本 悠平(1)	16'12"88	25 着
11	辻川 優祐(2)	16'13"24	30 着
13	三上 和樹(1)	15'41"67	16 着
13	菅野 均(2)	15'45"65	17 着
15	石代 剛之(2)	15'38"48	18 着
16	尾形 洋平(3)	16'32"63	40 着
19	尾形 翔平(2)	15'19"09	14 着
20	早坂 達也(4)	15'44"06	36 着
33	大場 直樹(4)	14'43"22	17 着
33	斎藤 純(M2)	14'47"43	22 着

第 32 回平成国際大学記録会(12/11) 於 平成国際大学

12月11日(土)に平成国際大学にて第32回平成国際大学記録会が行われました。こちらも多く選手が出場しました。以下、記録です。

・混合 5000m

組	氏名(学年)	記録	順位
1	宝田 拓馬(1)	17'32"67	11 着

・男子 5000m

組	氏名(学年)	記録	順位
5	植木 達矢(1)	15'57"90	6 着
5	南 敦(2)	16'39"92	25 着
5	工藤 佑馬(3)	17'03"38	29 着
8	菅野 均(2)	15'56"23	12 着
8	近藤 一樹(2)	15'58"58	14 着
9	藤澤 萌人(1)	15'29"05	1 着
9	斎藤 寛峻(1)	15'35"61	3 着
11	石代 剛之(2)	15'26"81	4 着
22	大場 直樹(4)	14'39"28	14 着
22	斎藤 純(M2)	14'48"44	17 着

・男子 10000m

組	氏名(学年)	記録	順位
2	尾形 翔平(2)	31'24"88	15 着
2	山本 悠平(1)	33'52"36	22 着
2	田辺 明(1)	34'16"36	23 着
2	尾形 洋平(3)	35'23"71	24 着

・10000mW

組	氏名(学年)	記録	順位
1	角川 拓也(1)	49'57"90	49 着

第 20 回宮城県駅伝記録会(1/23) 於 名取

1月23日(日)に宮城県名取市にて第20回宮城県駅伝記録会が行われ、東北大学からは男子がA~Eの5チーム、女子は1チームが出走しました。

・一般女子の部

東北大学	氏名(学年)	総合タイム[順位]	区間タイム(順位)
1区(3km)	村松 純(1)	10'53"[4]	10'53"(4)
2区(2km)	小高 真依(2)	18'10"[3]	07'07"(3)
3区(2km)	石井 花織(1)	25'58"[3]	07'48"(4)
4区(4km)	鈴木 はるか(2)	41'37"[3]	15'39"(3)

・一般男子の部

東北大学 A	氏名(学年)	総合タイム[順位]	区間タイム(順位)
1区(5km)	早坂 達也(4)	15'35"[11]	15'35"(11)
2区(4km)	箭内 正輝(4)	30'41"[25]	15'06"(33)
3区(2km)	本間 亮太(4)	37'07"[22]	6'26"(20)
4区(6km)	大場 直樹(4)	55'46"[18]	18'39"(3)
東北大学 B	氏名(学年)	総合タイム[順位]	区間タイム(順位)
1区(5km)	深渡 慎一郎(1)	15'34"[10]	15'34"(10)
2区(4km)	菅野 均(2)	28'13"[8]	12'39"(8)
3区(2km)	三上 和樹(1)	34'01"[5]	5'48"(3)
4区(6km)	藤澤 萌人(1)	51'17"[5]	19'16"(7)
東北大学 C	氏名(学年)	総合タイム[順位]	区間タイム(順位)
1区(5km)	森部 峻介(2)	16'12"[18]	16'12"(18)
2区(4km)	村西 敏郎(1)	29'08"[14]	12'56"(12)
3区(2km)	川口 亮平(D1)	34'56"[11]	5'48"(3)
4区(6km)	近藤 一樹(2)	54'32"[9]	19'36"(11)
東北大学 D	氏名(学年)	総合タイム[順位]	区間タイム(順位)
1区(5km)	田辺 明(1)	16'11"[17]	16'11"(17)
2区(4km)	宝田 拓馬(1)	30'28"[22]	14'17"(25)
3区(2km)	金子 修平(1)	36'33"[20]	6'05"(11)
4区(6km)	山本 悠平(1)	55'36"[16]	19'03"(4)
東北大学 E	氏名(学年)	総合タイム[順位]	区間タイム(順位)
1区(5km)	工藤 佑馬(3)	16'49"[25]	16'49"(25)
2区(4km)	滝澤 大地(1)	30'19"[21]	13'30"(19)
3区(2km)	大野 亮輔(2)	36'12"[18]	5'53"(7)
4区(6km)	植木 達矢(1)	55'17"[14]	19'05"(5)

#平成 22 年度秋季三秀総会(12/18) 於 川内北キャンパス C200 大講義室

開会の後、佐藤会長、彦坂副会長、吉田監督、宮崎幹事長から挨拶がありました。議長に岩崎辰哉さん(4)が選出され、その後、平成 22 年度活動報告、平成 22 年度会計報告、平成 23 年度予算審議、そして新 PC からの抱負発表等が行われました。

また、若い世代の幹事を拡充するため、安孫子聡子さん(H12 卒)、石原武雄さん(H15 卒)、今野陽介さん(H16 卒)、橘明德さん(H17 卒)、鈴木義教さん(H19 卒)、八木洋光さん(H20 卒)、田中裕志さん(H21 卒)が、新しく幹事に推薦され、承認されました。

#自己記録更新者一覧

・5000m

石代 剛之(2)	15'26"81	(第 32 回平成国際大学記録会)
藤澤 萌人(1)	15'29"05	(〃)
三上 和樹(1)	15'41"67	(第 213 回日体大記録会)
菅野 均(2)	15'45"65	(〃)
荒川 和哉(1)	15'51"92	(〃)
植木 達也(1)	15'57"90	(第 32 回平成国際大学記録会)
森部 峻介(2)	16'05"00	(〃)
山根 由経(1)	16'08"32	(〃)
辻川 優祐(2)	16'13"24	(〃)
宝田 拓馬(1)	17'32"67	(〃)

・10000m

尾形 翔平(2)	31'24"88	(第 32 回平成国際大学記録会)
石代 剛之(2)	32'22"91	(第 213 回日体大記録会)
工藤 佑馬(3)	34'54"72	(第 32 回平成国際大学記録会)

#今後の予定

3月 14～18日 春合宿(群馬)

#編集後記

三秀会員の皆様、本年も東北大学陸上競技部をどうぞよろしくお願い致します。

ニューイヤー駅伝、箱根駅伝の熱い接戦から始まった今年ですが、やはり1月と2月初めは寒い日が続きました。しかし2月も終わりに近づきだんだんと暖かくなり、春合宿、そしてシーズンインも近づいてきました。朝に弱い筆者ですが、生活リズムをしっかりと整えて練習を積み、万全な状態でシーズンを迎えるため頑張っていきたいと思っております。そんな中で気になっていた体重ですが、結局去年並みに冬で増加してしまう結果となりました。食事には気を遣ったつもりなのですが・・・やはり生活リズムが良くなかったからかもしれません。皆様も健康にはくれぐれもご留意ください。

文責 副務 八柳 暁